

事業番号	09 03 02	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	環境にやさしい農業推進事業		部局	農政部	課・室	農業技術課
			実施期間	H16～	E-mail	nogi @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

・県ゼロカーボン戦略の達成に向け、農業分野においても、環境負荷を低減した環境にやさしい持続可能な農業へ転換していく必要がある。県内での取組面積はやや増加傾向にあるが、更に取組を拡大する必要があることから、生産現場において容易に実践可能かつ安定生産につながる環境にやさしい栽培技術の実証・普及等が必要。

・食のグローバル化が進む中、国際水準GAP※に対する実需者ニーズが一層高まっていることから、国際水準に引き上げた長野県GAP基準に基づく既存のGAPからのステップアップや認証取得に向けた支援が必要。

・気候変動等の影響による新たな病害虫や防除困難な病害虫が発生しており、生産現場への影響が深刻化していることから、対策が必要。

※GAP(Good Agricultural Practices：農業生産工程管理)

「食品安全」「環境保全」「労働安全」から定められる点検項目に沿って、農産物を作る際に適正な手順を守り、モノの管理を行い、持続可能性を確保する取組。国際水準の取組では、点検項目に「農場経営管理」「人権保護」の視点が加わる。

2 事業目的

温室効果ガス削減につながる技術や、化学肥料に代わる有機質肥料の生産・利用を普及・拡大するとともに、有機農業などの環境にやさしい農業の地域ぐるみでの展開を推進するなど、農業生産活動に由来する環境負荷の低減を進めることで、ゼロカーボンや持続可能な農業の実現を図る。

消費者や実需者から信頼され、求められる産地を目指し、安全安心な農産物生産の基になるGAPの取組や農薬の安全使用を図るとともに、農産物の生産に大きな被害を及ぼす新たな病害虫の侵入防止や防除困難な病害虫のまん延防止を図る。

3 事業目的を達成するための取組

①ゼロカーボンに資する取組や有機農業など環境にやさしい農業の推進

・持続可能な農業を推進するため、化学肥料低減に資する機械の導入等を支援

※その他の事業は当初予算のとおり

②GAPの推進

当初予算のとおり

③重要病害虫のまん延防止

当初予算のとおり

4 成果指標

(推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	持続可能な農業に取り組む面積 (化学合成農薬・肥料を削減した栽培、有機農業)	ha	2,531	2,654	↗	2,703	↗	3,494		第4期長野県食と農業・農村振興計画において、5年後に取組面積をR3年度の1.5倍(3,700ha)を目指すことが長期目標であるため、R8年度はR3年度(基準年)の約1.4倍の3,494haを目標として設定	
②	国際水準GAP指導農業者数	経営体	263	251	↘	171	↘	130		国際水準GAPの実践・定着を図るため、現地機関において重点指導対象者を選定し、個別指導130経営体を目標として設定	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野(施策の総合的展開名)	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況						目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
1-1①	持続可能な脱炭素社会の創出										
2-1①	成長産業の創出・振興										
2-2①	循環経済への転換の挑戦										

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R8年度	40,600	637,617	10,000	10,000	688,217	26,264		18.5
R7年度	0	1,099,726	△774,484		325,242	24,181		18.5
R6年度	0	616,898	△308,636		308,262	24,626	285,114	18.5

事業名	環境にやさしい農業推進事業	部局	農政部	課・室	農業技術課
-----	----------------------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算	
1	環境にやさしい持続可能な農業定着・促進事業	36,897 千円	79,965 千円	予算現額 181,846 うち今回 10,000 補正額 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	有機農業推進事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・国のみどり交付金を活用し、市町村等が主体となった地域ぐるみでの有機農業産地づくりを推進 ・有機農業志向者の栽培技術向上を図るため、オーガニックアカデミーに基礎講座に加え、品目別講座を開設 オーガニックビレッジの創出 延べ8市町村		
2	ゼロカーボン推進事業	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・環境にやさしい持続可能な農業を推進するため、「信州の環境にやさしい農産物認証制度」の新規取得やステップアップを目指す農業者・団体等の取組を支援 ・環境にやさしい農業技術の普及を図るため、現地実証ほ場を設置し、現地検討会を開催 ・みどり認定者等による化学肥料低減に資する機械の導入を支援 ・環境にやさしい農業推進研修会の開催 1回、実証ほ場の設置 5か所 ・補助金支給対象者 60名		
3	G A P の推進	直接 補助金	<ul style="list-style-type: none"> ・国際水準GAPの認知度向上とステップアップを図るため、研修会を開催 ・国際水準GAP認証取得支援 ・国際水準GAPに対応可能な職員を育成するための研修の受講 認証取得支援4件、職員の育成10人		

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算	
2	環境保全型農業直接支払事業	41,340 千円	46,989 千円	予算現額 52,329 うち今回 0 補正額 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	環境保全型農業直接支払事業	交付金	化学肥料、化学合成農薬の使用を50%削減したうえで、地球温暖化防止、生物多様性保全の取組を行う農業者を支援 農業者団体等への交付額 51,329千円		

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算	
3	植物防疫事業	228,412 千円	196,721 千円	予算現額 452,475 うち今回 0 補正額 千円	
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	発生予察事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・病害虫防除所等による病害虫発生予察ほ場の設置及び調査の実施 ・日本植物防疫協会が提供する農薬登録情報等の検索システムへの加入 予察巡回調査ほ場設置ヶ所数 215か所、予察情報の発表回数 14回		
2	病害虫防除所運営費	直接	病害虫防除所の設置及び運営 病害虫防除所（本所及び中南信担当）の設置及び業務の推進		
3	重要病害虫まん延防止対策事業	直接	国が指定する重要病害虫（テンサイシストセンチュウ）の防除及びまん延防止対策の実施 テンサイシストセンチュウ緊急防除実施ほ場 160か所		

細事業 No.	細事業名	R6年度 予算現額	R7年度 予算現額	R8年度 予算
4	農薬安全使用対策事業	1,613 千円	1,567 千円	予算現額 1,567 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	農薬安全使用対策事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・農薬の適正使用の推進 ・地域特産作物等、マイナー品目の農薬登録拡大のための試験等の実施 ・環境モニタリング調査の実施 	
			地域特産作物の農薬登録適用拡大試験実施件数 5件	